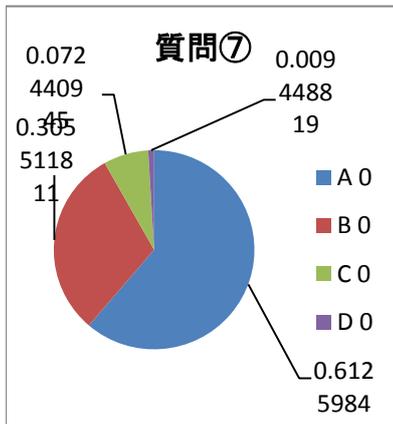
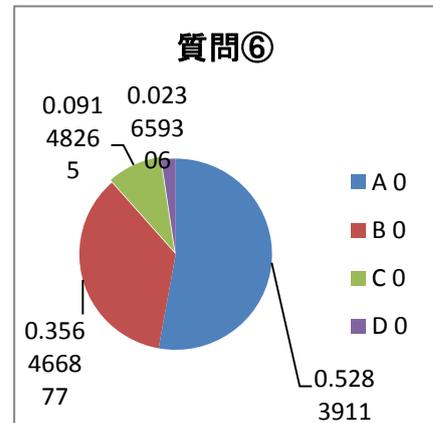
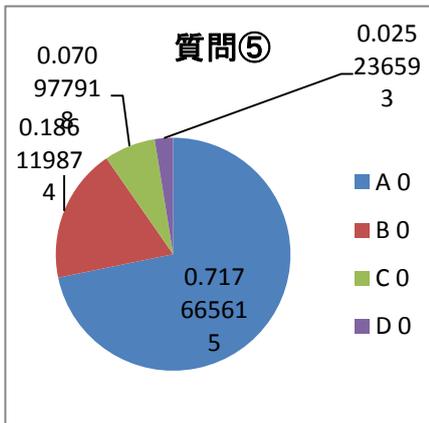
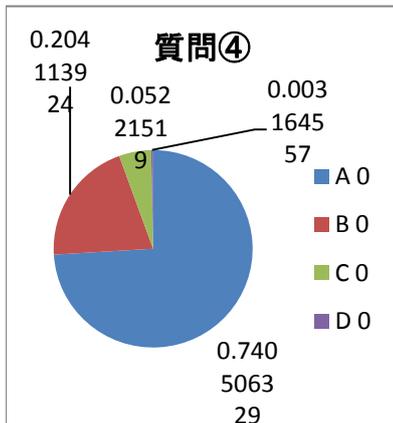
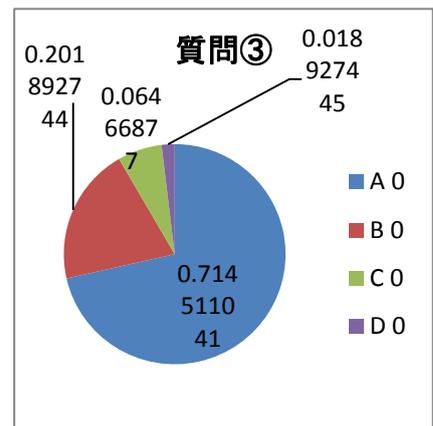
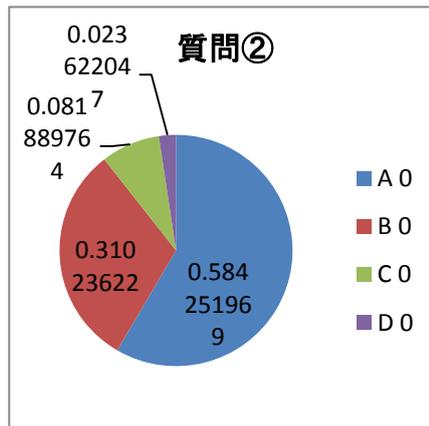
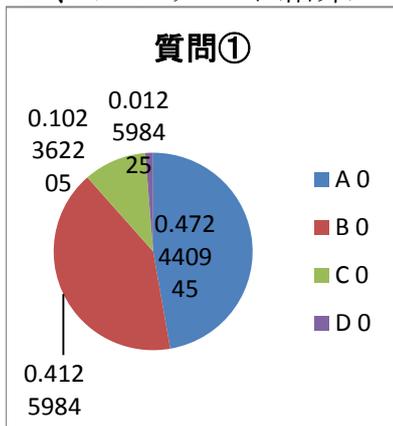


後期児童アンケート(学校自己評価)

12月下旬、児童による「後期児童アンケート(学校自己評価)」を実施し、集計しました。回答率は97.1%でした。このアンケートは、よりよい南小にするために、日々の授業改善や教育活動に生かしていくために実施しました。アンケート内容は、以下の7つの観点でした。

- 重点目標Ⅰより 「①じっくり考えながら勉強をしていますか。」
- 重点目標Ⅱより 「②あいさつや「ありがとう」などの言葉をたくさん言っていますか。」
- 重点目標Ⅲより 「③朝や帰りの会など、教室には歌声が響いていますか。」
- 重点目標Ⅳより 「④自分のする仕事が何かわかって掃除をしていますか。」
- 重点目標Ⅴより 「⑤勉強したり遊んだりして教室や学校で楽しく過ごさせていますか。」
- その他 「⑥きまりを守って、学校生活や登下校時を過ごしていますか。」
- その他 「⑦教室で受ける授業の内容がよくわかりますか。」

1、アンケート結果



◇重点目標の3本柱であるⅠ「わくわく学び合い」(①じっくり考え)、Ⅱ「こここ響き合い」(②あいさつや「ありがとう」などの言葉③ 歌声や交流活動でつながる)、Ⅲ「どんどん鍛え合い」(④清掃⑤きまりを守る)の3点は、「A: そう思う」「B: ほぼそう思う」が、それぞれ合わせて88.5~94.5%であり、前期に引き続き、目標を達成しているように思われる。(数値目標設定80%クリア)

◇前期からの比較で見ると重点目標Ⅰの「①じっくり考えながら勉強する」では、前後期でのA,B解答の児童の変化はなく、同じく重点目標Ⅰの「③歌声が響いている」では、音楽会の時期と重なったこともあり。数値は伸びている。また、⑤のきまりを守って学校生活や登下校を過ごしているかの問いでは前期A,B解答の児童が後期ではやや減ってしまった傾向がある。安全指導や生徒指導に関するより一層の声かけが必要である。◇「⑥学校が楽しい」の項目では、AとB合わせて90.4%で、目標を達成している(数値目標設定90%クリア)。しかし、CとDを合わせると10%となる。学級や学校が楽しくなるような活動を取り入れてC、Dの数値を今後も減らすようにしていきたい。

◇「授業内容がよく分かるか」の項目では、前期のAとB合わせて88%より、後期ではA,B合わせて91.9%となった。前期より授業を理解できている児童が増えてきているように思われる。しかし、CとD合計が9%おり1割弱の児童は、授業で理解するのに苦労しているように思われる。「南小スタイル」を更に推進し、学びの時間等も活用して、児童が理解できる授業をさらに進めていきたい。

平成30年度児童アンケート(前後期比較)

全校児童

